

# 事業継続計画書 (BCP)

◆ 編集履歴
令和 2 年 4 月 15 日 作成 (第1.0版)
令和 年 月 日 改訂



日本物流株式会社

※ 個人名は消去しております ※

# 目次

<b>第1 事業継続計画書（BCP：Business Continuity Plan）の基本方針</b>	
1. 目的	<a href="#">3</a>
2. 基本方針	<a href="#">3</a>
3. 重要商品	<a href="#">3</a>
<b>第2 重要商品提供のための対策</b>	
1. 事前対策の検討	<a href="#">4</a>
<b>第3 緊急時の体制</b>	
1. 緊急時の統括責任者	<a href="#">6</a>
2. 危機対策本部	
(1) 危機対策本部の体制	<a href="#">6</a>
(2) 担当と役割	<a href="#">7</a>
<b>第4 BCPの運用</b>	
1. BCPの定着	<a href="#">8</a>
2. BCPの見直し	<a href="#">8</a>
<b>第5 緊急事態になったら・・・</b>	
1. どのような対応が必要か？	<a href="#">9</a>
2. そのために何を準備しておけばいいのか？	<a href="#">9</a>
3. 緊急事態になった時に、誰が何をやるのか？	<a href="#">10</a>
4. 備蓄品リストと備蓄数量	<a href="#">11</a>
5. 緊急避難場所と主要な連絡先	<a href="#">12～15</a>
<b>参考資料</b>	
1. 大規模地震（震度5弱以上）で想定される影響	<a href="#">16</a>
2. 新型インフルエンザ（強毒性）で想定される影響	<a href="#">17</a>

# 第1 BCPの基本方針

## 1. 目的

本計画は、緊急事態（疫病の蔓延・地震の発生等）においても、従業員及びその家族の安全を確保しながら、自社の事業を継続することを目的として策定したものである。

## 2. 基本方針

当社は、以下の基本方針に基づき、緊急時における事業継続に向けた対応を行う。

チェック	基本方針
■	人命（従業員・顧客）の安全を守る
■	自社の経営を維持する
■	顧客からの信用を守る
■	供給責任を果たし、従業員の雇用を守る
■	地域経済の活力を守る
□	

## 3. 重要顧客・重要商品

緊急時においても、自社で優先的に継続もしくは復旧させる顧客・商品（以下、重要顧客・重要商品という）は、以下のとおりである。

重要顧客・重要商品
① 3PL事業を請け負う取引先
② 医薬品・食料品など災害時に必要な商品の物流業務
③ 定期ルート便を請け負う運送
④
⑤

## 第2 重要商品提供のための対策

### 1. 事前対策の検討

重要商品を提供するための事前対策は以下のとおりである。

#### 経営資源（人）への事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握		【ステップ2】事前対策の検討・実施		
		何をやる？	誰がやる？	いつやる？
従業員の安否確認ルールの決定や安否確認手段の確保を行っているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	携帯電話を用いた連絡網を整備する。（LINEなど）		今後
緊急時に必要な従業員が出社できない場合に、代行できる従業員を育成しているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ			

#### 経営資源（物）への事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握		【ステップ2】事前対策の検討・実施		
		何をやる？	誰がやる？	いつやる？
什器や棚等、設備を固定しているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	アンカーボルト等で固定されている。		通常時
原材料の代替調達や代替生産等、業務を代替して行う手段を確保しているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ			

## 経営資源（情報）への事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握	
重要なデータを特別に保管（バックアップ、耐火金庫等）しているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
緊急時に取引先等へ情報を発信、取引先等の情報を収集する手段を整備しているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

【ステップ2】事前対策の検討・実施		
何をやる？	誰がやる？	いつやる？
NTTクラウドストレージにバックアップしている。		既に
ホームページに被災状況を掲載するとともに、電話で情報を収集する。		発災時

## 経営資源（金）への事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握	
操業が停止した場合に、必要な運転資金を把握しているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
緊急時に運転資金として活用できる現金・預金を準備しているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

【ステップ2】事前対策の検討・実施		
何をやる？	誰がやる？	いつやる？
財務状態の把握		通常時
現金の確保		通常時

## その他の事前対策

【ステップ1】事前対策の実施状況の把握	
取引先及び同業者等と災害発生時の相互支援について取り決めてしているか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ
	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

【ステップ2】事前対策の検討・実施		
何をやる？	誰がやる？	いつやる？
取引先と協議のうえ、連絡手段の設置		今後

# 第3 緊急時の体制

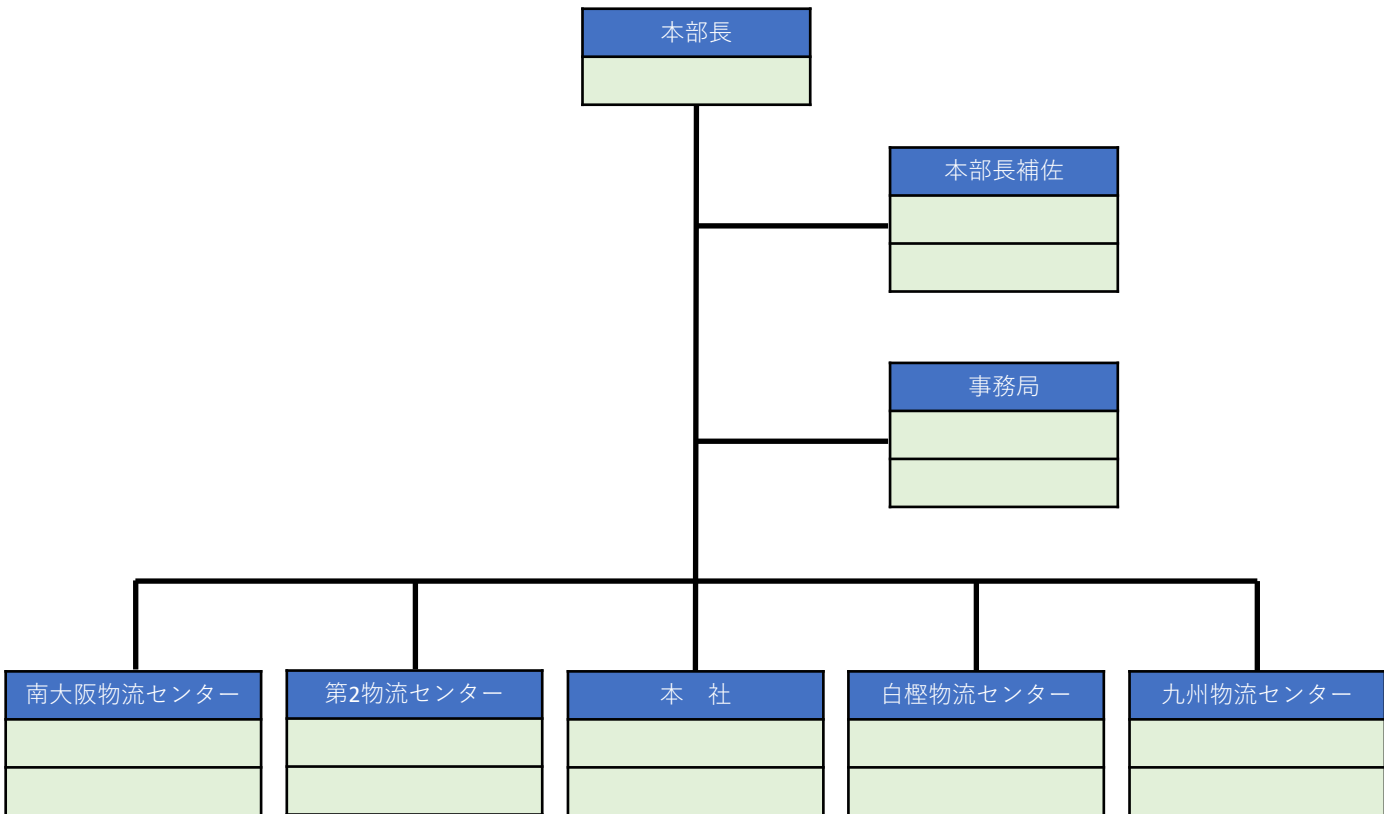
## 1. 緊急時の統括責任者

地震等の災害発生により、緊急事態となった際の統括責任者及び代理責任者は以下のとおりとする。

統括責任者の役割	統括責任者	代理責任者①	代理責任者②
■全社の対応に関する重要な意思決定及び指揮命令			

## 2. 危機対策本部

(1) 危機対策本部の体制



(2) 担当と役割

対策本部の実施項目			担当者
分類	小分類	主な項目	
社内支援活動	【総務関連】	<input type="checkbox"/> 備蓄品（非常食・生活用品）の配布 <input type="checkbox"/> 建物・備品等の被害状況の確認	
	【人事関連】	<input type="checkbox"/> 従業員及びその家族の安否確認 <input type="checkbox"/> 医療機関・保健所等との対応 <input type="checkbox"/> 感染者の対応 <input type="checkbox"/> 感染拡大防止策の指示	
	【情報システム関連】	<input type="checkbox"/> 社内の情報システム環境の整備 <input type="checkbox"/> 通信連絡手段の確保	
業務運営活動	【事業継続関連】	<input type="checkbox"/> 重要業務の復旧・休止指示 <input type="checkbox"/> 重要業務の継続及び休止等の対応支援・指示 <input type="checkbox"/> 関連設備・商品等の被害状況の確認 <input type="checkbox"/> 取引先の被害状況の確認 <input type="checkbox"/> 取引先への運送代替手段の手配 <input type="checkbox"/> 他事業所からの車両・ドライバーの調達	
社外連携活動	【情報収集・調整関連】	<input type="checkbox"/> 社外の被害状況、感染状況の集約 <input type="checkbox"/> 行政、地域との調整 <input type="checkbox"/> 業界団体との調整 <input type="checkbox"/> 社内への情報発信 <input type="checkbox"/> 取引先からの問合せ対応	

## 第4 BCPの運用

### 1. BCPの定着

BCPの重要性や進捗状況等を社内に周知するため、定期的に従業員に対して、以下の教育を実施する。

教育計画		
誰が？	何をする？	いつ？もしくはどのくらいの頻度で？
	従業員に対して、BCPの進捗状況や問題点を説明する	毎年1回

### 2. BCPの見直し

BCPの実効性を確保するため、以下の基準に基づきBCPの見直しを行う。

BCPを見直す基準
■日頃の顧客管理、商品管理の結果に大幅な変更があった場合、商品・サービスの変更・追加、人事異動等があった場合は、BCPを見直す必要があるか検討を行い、その必要があれば即座にその変更をBCPに反映する
■毎年1回以上、事前対策の進捗状況や問題点をチェックし、必要に応じてBCPを見直す



## 第5 緊急事態になったら・・・

### 1. どのような対応が必要か？

<input checked="" type="checkbox"/>	危機対策本部の設置
<input checked="" type="checkbox"/>	従業員の安全な避難
<input checked="" type="checkbox"/>	各事業所の従業員とその家族及び取引先の被災状況の把握
<input checked="" type="checkbox"/>	取引先へ被害状況の連絡
<input checked="" type="checkbox"/>	関連業者の被害状況の把握とインフラ整備
<input checked="" type="checkbox"/>	重要商品を継続するための、他事業所からの車両・ドライバーの振分け
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	



### 2. そのために何を準備しておけばいいのか？

危機対策本部の体制構築と従業員への周知
避難経路、一時避難場所の確認
連絡網の構築と連絡手段の確認
ホームページへの掲載準備
関連業者との事前協議
各事業所の車両の数量・ドライバーの人数及び仕事量の把握

### 3. 緊急事態になった時に、誰が何をやるのか？

誰が？	何をやる？	備 考
	危機対策本部の設置	各事業所責任者へ通達する。
	各事業所の被害状況、従業員とその家族、取引先の被災状況の把握	携帯電話で連絡をする。（LINEなど）
	本社と従業員及びその家族の被災状況の把握	巡回あるいは携帯電話で連絡をする。（LINEなど）
	境町事業所と従業員及びその家族の被災状況の把握	巡回あるいは携帯電話で連絡をする。（LINEなど）
	南大阪事業所と従業員及びその家族の被災状況の把握	巡回あるいは携帯電話で連絡をする。（LINEなど）
	白樫事業所と従業員及びその家族の被災状況の把握	巡回あるいは携帯電話で連絡をする。（LINEなど）
	鳥栖事業所と従業員及びその家族の被災状況の把握	巡回あるいは携帯電話で連絡をする。（LINEなど）

#### 4. 備蓄品リストと備蓄数量

備蓄品	目標備蓄数	本社	境町	南大阪	白樫	鳥栖
トイレットペーパー	400 ロール	100	100	100	80	80
ティッシュペーパー	310 箱	70	70	70	50	50
マスク	10,000 枚	2,500	2,500	2,500	1,500	1,000
アルコール洗浄剤	5 缶	1	1	1	1	1
毛布	36 枚	10	10	10	3	3
飲料水	1,340 L	360	360	360	240	240
ブルーシート	40 枚	10	10	10	5	5
電池（各種）						
ガスボンベ						
ガスボンベ発動機						
医薬品						
アルファー化米						

## 5. 緊急避難場所と主要な連絡先（本社・第2物流センター）

本社・第2物流センターの一時避難場所は「[新田中央公園](#)」（大東市新田中町6：徒歩約7分）に指定されています。あらかじめ場所の確認をしておいてください。発災時には危機対策本部の指示により、上記の場所に避難してください。

大東市役所：<http://www.city.daito.lg.jp/>

区分	連絡先	電話番号
ライフライン	関西電力	0800-777-3081
	大阪ガス	0120-5-19424
	大東市水道局	072-871-1193
行政・団体等	大東市役所	072-872-2181
	四条畷警察署	072-875-1234
	大東消防署	072-875-0119
	四条畷保健所	072-878-1021
	ビルセキュリティ	
医療機関	畷生会病院	072-877-6639
	済生会野江病院	06-6932-0401
	野崎徳洲会病院	072-874-1641
	大東中央病院	072-870-0200
	鶴見緑地病院	06-6997-0101
	蒼生病院	072-885-1711

## 5. 緊急避難場所と主要な連絡先（南大阪物流センター）

南大阪物流センターの一時避難場所は「[国分東小学校](#)」（柏原市国分東条町3704-1：徒歩約24分）に指定されています。あらかじめ場所の確認をしておいてください。発災時には危機対策本部の指示により、上記の場所に避難してください。

柏原市役所：<http://www.city.kashiwara.osaka.jp/>

区 分	連 絡 先	電話番号
ライフライン	関西電力	0800-777-3081
	大阪ガス	0120-5-19424
	柏原市上下水道部	072-972-1605
行政・団体等	柏原市役所	072-972-1501
	柏原警察署	072-970-1234
	柏原羽曳野藤井寺消防組合	072-958-0119
	藤井寺保健所	072-955-4181
	セキュリティ	
医療機関	国府病院	072-978-6072
	全南病院	072-976-2211
	市立藤井寺市民病院	072-939-7031
	弘生会関屋病院	0745-77-2434

## 5. 緊急避難場所と主要な連絡先（白樫物流センター）

白樫事業所の一時避難場所は「[伊賀市立成和西小学校](#)」（伊賀市大内624：徒歩約31分）に指定されています。あらかじめ場所の確認をしておいてください。発災時には危機対策本部の指示により、上記の場所に避難してください。

伊賀市役所：<https://www.city.iga.lg.jp/>

区 分	連 絡 先	電話番号
ライフライン	中部電力伊賀営業所	0120-923-247
	伊賀市水道部	0595-24-0013
行政・団体等	伊賀市役所	0595-22-9611
	伊賀市役所（総合危機管理課）	0595-22-9640
	伊賀警察署	0595-21-0110
	伊賀消防本部	0595-24-9110
	伊賀保健所	0595-24-8070
	セキュリティ	
医療機関	上野総合市民病院	0595-24-1111
	上野病院	0595-21-5010
	岡波総合病院	0595-21-3135
	森川病院	0595-21-2425

## 5. 緊急避難場所と主要な連絡先（九州物流センター）

鳥栖市は緊急避難場所を指定していませんが、下記3か所が安全な場所として推奨されています。あらかじめ場所の確認をしておいてください。発災時には危機対策本部の指示により、下記の場所に避難してください。

[「鳥栖小学校」](#)（鳥栖市元町1162：徒歩約24分）

[「鳥栖まちづくり推進センター」](#)（鳥栖市今泉町2172-2：徒歩約17分）

[「鳥栖まちづくり推進センター分館」](#)（鳥栖市真木町2112：徒歩約22分）

鳥栖市役所：<https://www.city.tosu.lg.jp/>

区分	連絡先	電話番号
ライフライン	九州電力	0120-986-302
	鳥栖市上下水道局	0942-85-3539
行政・団体等	鳥栖市役所	0942-85-3500
	鳥栖警察署	0942-83-2131
	鳥栖消防署	0942-85-0119
	鳥栖保健福祉事務所	0942-83-2161
	セキュリティ	
医療機関	仁徳会今村病院	0942-83-3771
	くろだ医院	0942-50-5833
	宮崎医院	0942-83-2083

# 参考資料

本計画における緊急時の被害状況を以下のとおり想定する。

## 1. 大規模地震（震度5弱以上）で想定される影響

インフラへの影響

### ライフライン



- 停電が発生し、水道とガスが停止する。
- その後、電気、水道、ガスの順番で復旧する。

利用の可否：×

### 情報通信



- 電話やインターネット等が発生直後は、つながらなくなる。
- その後、ケーブル断線の復旧等により、順次復旧する。

利用の可否：×

### 道路



- 一部の道路が通行規制となる。
- その他の道路で、渋滞が発生する。

利用の可否：△

### 鉄道



- 発生直後は、鉄道の運行が完全に停止する。
- その後、被害の少ない地域から順次再開する。

利用の可否：×

### 人



- 設備・什器類の移動・転倒、耐震性の低い建物の倒壊、津波の発生等により、一部の従業員が負傷する。
- 従業員やその家族の負傷、交通機関の停止等により、一部の従業員が出勤できなくなる。

### 情報



- パソコン等の機器類が破損する。
- 重要な書類・データ(顧客管理簿、仕入先管理簿、商品の設計図 等)が復旧できなくなる。

### 物



- 工場・店舗等が、大破・倒壊・浸水する。
- 固定していない設備・什器類が移動・転倒する。
- 商品・備品類が落下・破損する。
- 仕入先の被災により、部品や原材料等が調達できず、商品の生産・販売ができなくなる。

### 金



- 工場の生産停止や従業員の出勤率の低下により事業が停止してしまい、その間の売上がなくなる。
- 会社の運転資金(従業員の給与、賃借料等)と建物・設備等の復旧のための資金が必要となる。

あなたの会社への影響



## 2. 新型インフルエンザ（強毒性）で想定される影響

### インフラへの影響

#### ライフライン



- 社会機能の維持に関わるライフライン（電気、ガス、水道）は、基本的には、通常どおり利用できる。

利用の可否：○

#### 情報通信

- 電話、インターネット等の情報通信手段は、基本的に通常どおり利用できる。



利用の可否：○

#### 道路

- 道路に大きな影響はなく、基本的に通常どおりに利用できる。



利用の可否：○

#### 鉄道

- 運行本数が減少する。
- 乗客数が制限される。



利用の可否：△

#### 人

- 一部の従業員やその家族が新型インフルエンザに感染する。
- 約4割の従業員が出社できなくなる。



#### 情報

- 一部機能の低下の可能性はあるが、基本的には通常どおり利用できる。



#### 物

- 物流網の混乱や取引先企業の事業停止により、原材料・部品・商品等の供給が停止する。
- 在庫品が不足する。



#### 金

- 事業が停止してしまい、その間の売上がなくなる。
- 会社の運転資金が必要となる。



### あなたの会社への影響